

科目ナンバー	SEM-1-002-ky			科目名	基礎演習Ⅱ（佐藤高）		
教員名	佐藤 高司			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	基礎演習Ⅰで身につけた力をもとに、教育に関わりのある時事問題や教員に求められている資質能力などをテーマとして、主体的に学ぶ力を高めます。						
到達目標	基礎演習Ⅰで身につけた学びの技法を実践で使えるようにします。さらに、本演習では個人の技能を高めるだけでなく、協働学習に必要な技能を高めます。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	基礎演習Ⅰで身に付けた協働での学びをいっそう深化させることで、さらに議論を掘り下げた演習を目指します。 本演習ではグループワークと個人・グループ発表、個人レポートの提出を課します。各課題に対して、適宜総評を伝えます。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	本演習は、児童教育コース1年の必修授業です。						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点・授業や課題への取り組み(50%)レポートの内容・発表について(50%)なお、全授業回数の3分の1以上の欠席者は不合格にします。 本演習及び課題への取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての伝え合う力や協働する力、ならびにリーダーシップ、自己を抑制する力、主体性を総合的に評価します。また、レポートの内容・発表では課題理解度、分析し思考する力、実践的スキルを総合的に評価します。						
教材	教育に関わりのある時事問題や文献資料を教材とします。						
参考図書	各担当者から適宜紹介します。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	夏休みの課題発表会(各ゼミ)課題図書の購入・提示。						
授業外学修内容	担当者から提示された課題図書を読んでくこと。					時間数	4
2週目							
授業学修内容	課題図書の輪読・ディスカッション						
授業外学修内容	ディスカッションを踏まえ自分の意見をまとめておくこと。					時間数	2
3週目							
授業学修内容	大学祭に向けての準備1						
授業外学修内容	話し合いおよび準備を進めておくこと。					時間数	4
4週目							
授業学修内容	コース奨学金表彰式テーマを深める1 深めるべきテーマの探求、調査・分析						
授業外学修内容	話し合いおよび準備を進めておくこと。					時間数	4
5週目							
授業学修内容	大学祭に参加して気付いたこと、今後の課題について討論する。テーマを深める2深めるべきテーマの決定						
授業外学修内容	次年度の大学祭に向けて準備をしておくこと。ディスカッションに向けて準備をしておくこと。テーマに関して資料収集等を行っておくこと					時間数	4
6週目							
授業学修内容	テーマを深める3ディスカッション						

授業外学修内容	発表準備に向けて自分の意見をまとめておくこと。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	テーマを深める4発表・ディスカッション		
授業外学修内容	ディスカッションを踏まえて、自分の意見をまとめておくこと。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	テーマを深める5発表・ディスカッション		
授業外学修内容	ディスカッションを踏まえて、自分の意見をまとめておくこと。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	教育講演会		
授業外学修内容	講演会の課題感想文をまとめ、KCGへ。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	ゼミごとに深めたテーマの内容をパワーポイントにまとめる1発表内容の構成を考える		
授業外学修内容	発表の準備を進めておくこと。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	スポーツ・レクリエーション交流会(合同ゼミ)体育館で行うので運動着及び上靴を準備すること。		
授業外学修内容	発表の準備を進めておくこと。	時間数	4
12週目			
授業学修内容	ゼミごとに深めたテーマの内容をパワーポイントにまとめる2スライドを作成する		
授業外学修内容	スライドの作成を進めておくこと。	時間数	4
13週目			
授業学修内容	ゼミごとに深めたテーマの内容をパワーポイントにまとめる3スライドの修正		
授業外学修内容	スライドを完成させておくこと。次回の発表会の準備をしておくこと。	時間数	4
14週目			
授業学修内容	全体発表会1班ごとの研究成果を発表する。		
授業外学修内容	発表が終わった班は、振り返りをおこなっておくこと。残りの班は、次回の発表会の準備をしておくこと。	時間数	4
15週目			
授業学修内容	全体発表会2班ごとの研究成果を発表する。レポート課題の出題(発表会おとび基礎演習での学びのまとめ)。		
授業外学修内容	基礎演習で使用した資料や成果をファイルにまとめておくこと。レポート課題を提出すること。なお、これまでの学修に際して参考としてきた文献について、次年度1年生向けの推薦文を付すこと。	時間数	6
上記の授業外学修時間の合計		50	
その他に必要な自習時間		40	

Number	SEM-1-002-ky	Subject	Freshman Basic Seminar II		
Name	佐藤 高司(Sato Takashi)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	Based on the skills we gained in "Freshman Basic Seminar I", we will increase our ability to learn proactively with themes such as current issues related to education, and the qualities and proficiencies required for educators.				